

【22_291思考系メルマガ】自由とリテラシー

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

今回の話は、ちょっとトレードの話とは直接関連性が薄いようなテーマですが
情報を取り、自分のモノとするうえで何を意識しないといけないか？

そんなことを言語化してみたいと思います。

┌
└─ ■ 情報の受け取り方、消化の仕方は自分で学ぶしかない

例えば、最近話題になっている

マイナンバーカードと免許証、健康保険証の一元化を2024年中に完了するという
政府からの方針が発表されて、最近Twitterでも(多少)騒然としていましたね。

それに対して、僕はこんなコメントをしました。

▼参考: マイナンバーカード一元化について思う事 ▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1580751582656069633?s=20&t=upRLzTxPaAV5TWYX5tPnUA>

批判的なコメントが目立ちますが、読んでみると多いのが

「個人情報に政府が一存でひとつにまとめられるのは嫌、怖い」というもの。

ですが、マイナンバーカードの仕組みなどについて総務省の出している説明資料をよく読むと

「個人番号を知っているだけでは、個々の重要なプライバシー情報は閲覧できない

(個人番号自体に重要な個人情報に含まれていない)ものだし

そもそも、健康保険証に至っては、顔写真も無いカードなので、これまでに偽造から医療費割引不正まで

法の穴をかいくぐってやりたい放題されていた経緯もあり、そういった不公正を防ぐ目的もある。

不正(保険や生活保護の不正受給)の防止、脱税行為の防止(銀行情報の紐づけによる)

そして正確な本人確認による身分証明、それに伴うスムーズな行政手続きが出来るようにすることを目的としているのが

マイナンバーカードという制度なのだと僕は考えています。

現に僕は、毎年確定申告をするので、自宅で処理が完了できるe-taxは凄く助かるし

免許証、保険証をバラバラに持ち歩くより、1枚の身分証でひととおりをカバーしてもらえるのは利便性が高いと思うんですね。

ゆくゆくは、カードを持たなくてもスマートフォンアプリで管理できるようになるそうなので、個人的にはそこは期待大です。

当然、この話には何のデメリット・リスクも無いわけではないでしょう。

ですが一方で、それによって得られるメリットが何かというのも

この国においては、『情報へのアクセス』に対して国は何も強制力を持っていない(行使すると憲法違反になってしまう)ので

自分で情報を集めるしか無いわけですね。

前にもメルマガで書いたと思いますが、人から聞いた情報ではなく

まず『一次情報』(主に情報の発信源)にアクセスする事が、正確な情報を得るための入口です。

人づてに聞く情報には、その発信者の意図がどうしても上乘せされてしまうので

悪意の有無は関係なく、正確な情報とは少しズレが出てきます。

今回のマイナンバーカードの件も、政府の広報の仕方に拙さがある一方で

あまり正確な情報を把握していないにもかかわらず、雰囲気だけで批判している人も結構多いように思われます。

むしろ「よくわからないから」批判という形で警戒感を示しているのかもしれませんが。

ですから、やはり重要なのは大元の一次情報をしっかり受け取り

その内容をよく理解したうえで、その是非を議論するという姿勢が、正しい情報に対する『リテラシー』と言えるのではないかと思うのです。

日々トレードに関しても僕の考えを整理しながら、こうしてアウトプットをしています

自分が何の情報に基づいてそれを言っているのか？

勝手な憶測を混ぜていないか？

これを特に注意しながら発信しているつもりです。

それでも抜け・漏れがあって後ほど改める事も多いくらいですから、これから先を生きて行くにあたって

触れた情報をどう処理していくか というスキルも、日々磨いて行かなくてはいけないなと感じた今日この頃です。